令和６年度入試に関するインフォメーション

トピック 1

過去問公開！

この情報をお知りになりたい方は下記の方法で！
《参考》
広島大学ホームページ
【トップページ】→【入試情報】→【学部入試】
→【入試関連情報】
→【入試問題（過去問）の閲覧・公開】

※学外の方の図書館利用については事前に注意事項を
確認してください。

入試問題の
閲覧について

学外の方の
図書館利用

多くの問い合わせを
頂いていた
実技検査のモチーフの写真
を公開できることになりました。

下記QRコードよりご確認ください。
①令和5年度広島大学光り輝き入試 総合型選抜
②令和5年度 広島大学一般選抜(前期日程)
③令和5年度 広島大学一般選抜(後期日程)

①　②　③

トピック 2

光り輝き入試　選抜のポイント　面接出題例

※下記は令和５年度光り輝き入試がどのように行われたかについてポイントや出題例を示したものです。令和６年度の光り輝き入試が以下のように行われるということではありませんので、ご注意ください。
《参考》
広島大学ホームページ
【トップページ】→【入試情報】→【学部入試】→【入試関連情報】
→【選抜のポイント、面接等の出題例（過去３年分）】

教育学部第四類（造形芸術系コース）

〔**小論文**〕〔**実技**〕〔**面接（プレゼンテーション含む）**〕の各試験を行いました。

※［小論文］と［実技］の過去問は，トピック１のとおり公開しています。

〔**面接（プレゼンテーション含む）**〕

プレゼンテーションの準備を行ったのちに，一人当たり 20 分程度の面接（プレゼンテーション含む）を行った。大まかな内容は以下のとおり。

＜プレゼンテーションの準備＞（15 分）

待機場所で課題を提示し，用意された用紙を使ってプレゼンテーションのための構想を練る等の準備を行ってもらった。課題は，美術資料を用いてプレゼンテーションを行うという趣旨のもの。

＜面接（プレゼンテーション含む）＞（20 分程度）

面接室で，OHC（実物投影機）を用いて，5 分程度のプレゼンテーションを実施してもらい，終了後，その内容について質問した。また，その後「造形芸術及び造形芸術教育に関する問題意識，意欲，関心，思考力，表現力，適性など」に関わる質問に答えてもらった。また出願時に提出してもらった「美術に関わる活動実績調査書」の内容についても質問した。

＜その他＞

・面接を実施する前に，OHC（実物投影機）の使用方法についての説明を行った。
・面接は，受験番号順に行った。
・受験者控室では，飲食物，本・雑誌等を持ち込んでよいこととした。

広島大学教育学部　造形芸術系コース
〒739-8524 東広島市鏡山一丁目１番１号（広島大学東広島キャンパス、教育学部のＥ棟）
TEL（082）422-7111　https://eduart.hiroshima-u.ac.jp

トピック 3

令和６年度入試情報
教育学部第四類（造形芸術系コース）

Ⅰ. 募集人員（合格予定者数）

一般選抜（前期日程５名、後期日程２名）
光り輝き入試（総合型選抜Ⅰ型）４名

Ⅱ. 一般選抜（前期日程・後期日程）

《日程》
大学入学共通テスト
令和６年１月13日（土）～14日（日）

一般選抜（前期日程・後期日程）
【出願期間】
令和６年１月22日（月）～２月２日（金）
【試験日】
前期日程：令和６年２月25日（日）
後期日程：令和６年３月12日（火）

《教科及び配点等》
前期日程：
大学入学共通テストの利用教科　700点
（国，地歴･公民，数，理，外（５教科６科目））

個別学力検査（実技）　400点
（1100点満点）
後期日程：
大学入学共通テストの利用教科　700点
（国，地歴･公民，数，理，外（５教科６科目））

個別学力検査（実技）　500点
（1200点満点）

《個別学力検査（実技）の内容》
前期日程：
鉛筆デッサン（石膏像を含む静物）：５時間

後期日程：
次の①②③の分野のうちから一つを選択して受験してください：３時間
①絵画（鉛筆による石膏像デッサン（幾何形体を含まない））
②彫刻（粘土による立体表現）
③デザイン・工芸（水彩絵具による平面構成）

Ⅲ. 光り輝き入試

《選抜区分》
総合型選抜Ⅰ型
（大学入学共通テストを課さない選抜）

《日程》
【出願期間】
令和５年10月１日（日）～10月６日（金）
【第１次選考】
書類選考
【第１次選考合格者発表】
令和５年11月１日（水）
【最終選考】
令和５年11月16日（木）、17日（金）
【最終選考合格者発表】
令和５年12月１日（金）

《選抜方法》
第１次選考：
出願書類（調査書，自己推薦書及び美術に関わる活動実績調査書）を段階評価（A，B，C，Dの４段階評価）により判定します。

最終選考：
小論文（150点満点），実技（200点満点），面接（250点満点）の合計点を段階評価（A，B，C，Dの４段階評価）により判定します。

実施科目等の内容：
〔小論文〕
令和５年11月16日（木）9:30～12:00
造形芸術と教育（学校教育や生涯教育など）に関わる内容を問います。
〔実技〕
令和５年11月16日（木）13:30～
石膏像を含まないモチーフによる鉛筆デッサン（３時間）
〔面接〕
令和５年11月17日（金）9:30～
造形芸術及び造形芸術教育に関する問題意識，意欲，関心，思考力，表現力，適性などを総合的に評価します。プレゼンテーションは当日提示する美術作品に関する資料に基づいて，５分程度で行うこととします（点数化して評価）。

広島大学教育学部　造形芸術系コース
〒739-8524 東広島市鏡山一丁目１番１号（広島大学東広島キャンパス、教育学部のＥ棟）
TEL（082）422-7111　https://eduart.hiroshima-u.ac.jp